

## 5 温泉利用施設立入検査

【水質環境科】 平野温馬

県下の温泉の実態を把握するため昭和63年11月～平成元年3月に11カ所の温泉の209利用源泉について温

温泉調査結果表

温泉地名	温度別利用源泉数			平均温度 (°C)	湧出量 (l/分)	電気伝導度 ( $\mu$ S/cm)	Cl <sup>-</sup> (mg/l)	硬度 (mM/l)	主な泉質
	<25°C	25~42°C	42°C<						
岩井	0	3	2	46	1,120	1,800	140	6.0	カルシウム・ナトリウム-硫酸温泉
鳥取	0	5	14	44	790	4,500	810	3.5	ナトリウム-塩化物硫酸塩泉
吉岡	0	0	4	47	1,100	580	76	0.4	単純泉
浜村	1	9	14	49	1,270	1,200	210	1.9	ナトリウム・カルシウム-塩化物硫酸塩泉
鹿野	0	0	8	60	1,140	1,100	270	0.5	単純泉
羽合	0	0	8	53	2,210	2,200	610	2.8	ナトリウム・カルシウム-塩化物硫酸塩泉
東郷	0	5	17	68	1,270	1,800	450	2.1	ナトリウム・カルシウム-塩化物・硫酸塩泉
三朝	1	18	58	50	2,110	1,300	330	0.7	単純放射能線
関金	0	11	7	42	400	620	93	0.3	単純放射能泉
皆生	0	2	14	65	3,570	13,000	5,600	43	ナトリウム・カルシウム-塩化物泉
湯谷	0	4	0	31	200	27	630	1.3	ナトリウム-塩化物炭酸水素塩泉
その他	1	3	0	—	1,200	—	—	—	
計	3	60	146	50	16,460				

- 注 1 泉温、電気伝導度、Cl<sup>-</sup>硬度は平均値。  
 2 温度別利用源泉数は現在の利用中のもの。  
 3 皆生は日吉津村を含む。